



これは素直にありがたい

増える利用者



でも一方で増えてる…

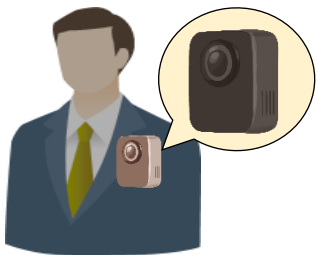


止まぬ暴力行為

最近発生した暴力行為事象

- 2月22日 入区列車の車検中、誤乗の旨を案内し降車を促した乗客が
突然殴ってきた
@三鷹駅
- 3月8日 終電後の駅構内巡回時、エレベーター内で寝ていた酔客を
起こしたところ、突然殴られ重傷
@西立川駅
- 4月29日 入区列車の車検中、起こしても居座る乗客から
ネクタイを掴まれドアに押しつけられる
@立川駅
- 5月3日 車内急病人を降車、ベンチへ移動させた途端に当該人物に殴られる
@立川駅

※三多摩支部が知得したもので、これらは一部です



会社はウェアラブルカメラを導入し駅社員の安全性が向上し安心して働ける環境を整えるとしています。導入駅はわずか十数駅。ある専門家は「カメラは事件発生後の警察の捜査には役立つが、暴力や事件そのものを防ぐ手段にはならない」とコメントしています。

思い出してください！ 車内貫通業務の基本体制は以下の通り確認しています！



- JR本体社員1名以上を含む2名以上の体制が基本
- 車内貫通業務における2名体制は『2名=1組』でバラバラにならない体制が基本

でも実際は
どうかな…

(本部申第30号『「ウェアラブルカメラ」導入について』団体交渉での労使確認事項)

いま一度車内貫通業務の体制を点検し、
単独の場合は直ちに2名以上の体制を！！